



▲この長〜いえんとつがポイントなの！
(山田児童館クリスマス会)



▲フィナーレは両部合同の「きよしこの夜」(小見川中学校合唱部・吹奏楽部クリスマスファミリーコンサート)



▲浜田正子さんの指揮によるブリランテの演奏
(佐原女声コーラスブリランテXmasコンサート)

クリスマスイベント

ロマンチックな気分

佐原女声コーラスブリランテXmasコンサート (12月20日)

佐原女声コーラスブリランテによるクリスマスコンサートが、いぶき館で開催されました。2部構成で行われ、第1部でクリスマスソングが、第2部で「ブリランテより皆さまへ」と題し、ポップスや本格的な合唱曲などが披露され、来場者は一足早いクリスマスを楽しみました。

山田児童館クリスマス会 (12月21日)

山田児童館でクリスマス会が開催され、36人の子どもたちがお菓子の家づくりに挑戦。チョコやクッキーなどでできたカラフルでかわいらしい作品は、まるで絵本から飛び出してきたような出来ばえ。子どもたちは「食べるのがもったいない」と口をそろえていました。

小見川中学校合唱部・吹奏楽部クリスマスファミリーコンサート (12月23日)

小見川中学校合唱部と吹奏楽部による「クリスマスファミリーコンサート」が、いぶき館で行われました。サンタの帽子をかぶった生徒たちがやや緊張しながらも、美しい澄んだ声を披露。数々の賞を受賞している両部の演奏に、来場者は聴き入りました。

まちかど通信

楽しくホットなまちの話題をご紹介します

水郷さわらダックツアーオープニングセレモニー

ダイブすごいバス！



▲意外とバス内に水しぶきはかかりません

県内初の水陸両用バス運行ツアーである、日本水陸両用車協会主催の「水郷さわらダックツアー」オープニングセレモニーが、12月25日に水の郷さわらで行われました。

このツアーは4月5日までの期間限定運行で、水の郷さわらからJR佐原駅を経由して酒造見学に向かい、佐原の町並みなどを陸上運行した後、利根川を水上運行します。着水時は勢いよくダイブするので、予想を超える衝撃が迫力満点でした。

山倉・大角みんなの家

「行ってみっか」地域の家

住民同士が気軽に集まり、楽しめる「小さな拠点」の創出を検討している山倉・大角住民自治協議会が、山倉集落センターにみんなの家を12月23日から期間限定でオープンし、いろいろなプログラムを開催しました。12月25日は、正月飾りの生花アレンジが行われ、小学生からお年寄りまでの33人が参加。地元の荒原千恵^{あらはら}さんが講師となり、参加者から提供された孟宗竹^{もうそう}を花器にし、一枝ずつ丁寧に花を生けました。会話を楽しみながら、にぎやかに新年を迎える準備ができ、交流を深める機会となりました。



▲正月が待ち遠しいわ

みて見て うちの子



はやし あすな
林 明日菜ちゃん

1歳9カ月(小川)

パパ 裕和さん
ママ 志穂さん

歌、おどりが大好き。
お話も上手♡



しいな いおり
椎名 伊桜里ちゃん

1歳9カ月(九美上)

パパ 高伸さん
ママ 千恵子さん

食べるの大好き!
我が家のアイドル♡



おおとも るい
大友 瑠性ちゃん

1歳9カ月(佐原イ)

パパ 鷹介さん
ママ 順子さん

なな、いっちゃん
大スキー♡♡



はやし いおり
林 伊織くん

1歳9カ月(小川)

パパ 吉行さん
ママ 梓さん

ブロック大好きっ子♡



たかはし ちえみ
高橋 千笑ちゃん

1歳10カ月(佐原二)

パパ 明広さん
ママ 幸子さん

お兄ちゃん&ばあば大好き♡
おてんば娘です



きうち あいり
木内 愛莉ちゃん

1歳9カ月(片野)

パパ 尚之さん
ママ 美香さん

パパ大好き♡ わが家の
かわいい甘えん坊ちゃん

掲載写真募集!

お子さんのちょっとした瞬間の一コマや成長の記念の写真を「広報かとり」に掲載しませんか。

- 対象 市内在住で平成25年6月から11月生まれのお子さん
 - 掲載時期 4月から9月までの広報紙に掲載予定
 - 申込 2月10日(必)(消印有効)までに、往復はがきに保護者の住所・氏名・電話番号(日中連絡がつくもの)、お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・性別を記入し、〒287-8501秘書広報課あてに郵送してください。
- ※掲載予定日などは、後日、返信はがきにて連絡します
※お子さんの写真は、市ホームページの「広報かとりWeb版」にも掲載されます
図秘書広報課 ☎(50)1204

プロ野球教室

いつか一緒にプレイしよう!

千葉ロッテマリーンズ香取後援会による野球教室が12月20日に山田中央運動広場で行われました。香取郡市の全中学校野球部が参加し、マリーンズで活躍する上野大樹投手と江村直也捕手から指導を受けました。



▲1人ひとりに細かく指導(左が上野投手)

バッティング指導を受けた生徒は「言葉にすごく説得力がありました。僕もプロ野球選手になりたいです!」と目を輝かせていました。

両選手は「今の中学生にとっても可能性を感じました。1人でも多くプロになってください」とエールを送りました。

愛鳥週間用ポスター原画コンクールで総裁賞を受賞

日本の美しい鳥を表現

全国の児童生徒から約67,000点の募集があった愛鳥週間の普及・宣伝のためのポスター原画コンクールで、小見川中学校3年の色本藍さんが総裁賞を受賞し、12月12日に表彰を受けました。この色本さんのポスターは来年度の愛鳥週間用ポスターに採用されます。



▲昨年は同コンクールで県知事賞を受賞した色本藍さん

色本さんは「今回総裁賞という名誉ある賞をいただくことになり、とても光栄です。キジの羽1枚1枚の美しさや、生き生きとした様子などを描くのはとても苦勞し、何回も書き直しましたが、心を込めて表現しました」と話してくれました。

香道教室

香を「炷く」、香を「聞く」

華道や茶道と同じく、日本の伝統的な芸道である香道を学ぶ「香道教室」が12月17日に山田公民館で開かれました。



▲お香を聞くのは3回の決まり

教室では5包の香りを聞きわけ(香道は「嗅ぐ」を「聞く」と表す)それに応じた図を書き表す「源氏香」と4種類の香りを聞きわけする「三景香」の、2種類の組香(香り当て)が行われました。香りはとても微細なので、手で香りをこもらせて聞くのがコツ。全てを聞きわけるのは難しいとのことですが、参加者は難問に首をかしげながらも香りを楽しんでいました。

国際交流協会設立10周年記念式

世界との懸け橋に

平成16年に発足した国際交流協会が10周年を迎え、記念式が12月14日に佐原中央公民館で開催されました。

同協会は外国人観光客向けの通訳ガイドボランティアや外国語・日本語教室、市内在住の外国人への支援など幅広く



▲冒頭あいさつをする木内志郎会長

活動し、国際交流を推進しています。式典では発足までの道のりや組織づくりの話、実践の経過などを紹介。外国人も訪れるまちとなるためのPR活動など、さまざまなエピソードを交えながら10年間を振り返りました。